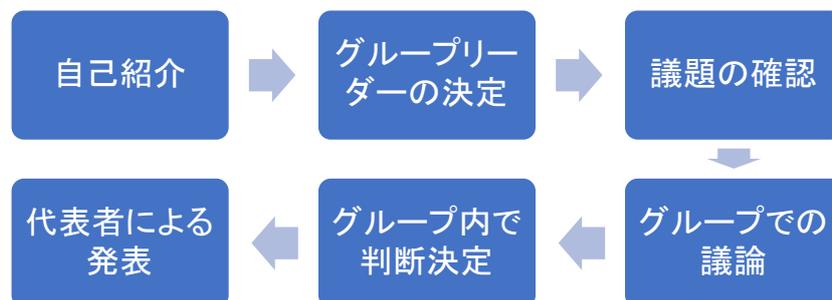


演習1:内水氾濫を考慮した 避難ルートを検討する。

演習の進め方



避難時の留意点

■ 内水氾濫に関連するいくつかの例

- アンダーパスなどで道路が冠水し、水没の恐れ。
- ハザードマップになくても冠水し、水没の恐れ。
- 避難情報が出てなくても、河川が氾濫、田畑が水没していることがある。



避難ルートを検討しましょう。

- あなたの家は、70代の祖父、40代の父母、小学5年生と小学1年生の兄弟の5人家族です。
- 今あなたの住むT県NS市では気候変動の影響により、今までにない量の降雨が予想されています。
- 想定マップにはいくつか情報があります。そこから内水氾濫リスクを読み解いて、**避難ルートを検討**してください。

自己紹介とリーダー決め

- テーブル運営者の司会のもと、同じテーブルの皆さんで自己紹介をしてください。
 - 氏名、出身地、誕生日（月日のみ）の紹介
- 各テーブルの皆さんの中からリーダーを決めてください。
 - もし決まらなければ**1月8日**に近い方をリーダーにしてください。
- 演習1と演習2の発表者を決めてください。
 - もし決まらなければ**7月8日**に近い方を発表者にしてください。

避難ルートを検討しましょう。

- あなたの家は、70代の祖父、40代の父母、小学5年生と小学1年生の兄弟の5人家族です。
- 今あなたの住むT県NS市では気候変動の影響により、今までにない量の降雨が予想されています。
- 想定マップにはいくつか情報があります。そこから内水氾濫リスクを読み解いて、**避難ルートを検討**してください。

最終的な避難ルートとその判断理由を
まとめてください。

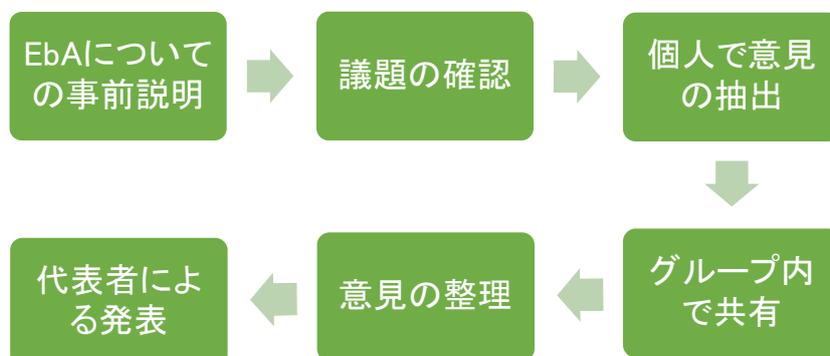
グループの最終的な判断と、その理由について発表してください

2分以内をお願いします。

講評

**演習2：自然を生かした水害対策と
それを長期的に維持するための
地域のあり方を考える。**

演習の進め方



気候変動を踏まえた内水氾濫による被害を少しでも減らすためには

- 避難ルート上を流れる水を少しでも減らす。
- いまある資源に、一時的にでも水を留める機能を持たせる

生態系を活かした気候変動適応(EbA)

生態系を活かした気候変動適応 (EbA)

- 生物多様性条約では「気候変動による悪影響への対処に生物多様性と生態系サービスを組み込み、気候変動に適応すること」と定義されている。



田んぼダム

- 田んぼに降った雨を排水口を絞ってゆっくり排水させるもの。



田んぼダム視察



田んぼダム視察



緑のダム

- 森林に降った雨や雪などの降水は、すぐに森林から流れることはなく、地中（土壌）に浸透し、地下水となりゆっくりと流れ出します。（水源涵養機能）
- 森林は間伐などの管理がないと、その機能は失われる。



設定

- T県NS市では、農家、森林管理者、T県とNS市の協働により、田んぼダムと緑のダムに取り組んでいます。
- これらの取り組みを始めて3年が経過しました。
- あなたは、田んぼダムと緑のダムの下流にある住宅地に居住している非農家であり、かつ森林も所有していない自治会の住民です。

長期的に維持するための地域のあり方について考える。

- 最近では、以下の理由から取り組みを辞める農家さんや森林の所有者さんが増えています。
 - せっかく手間暇かけて取り組んでも効果が実感できない。
 - これまでの農業、森林管理より負担が増えている。
 - やる気が失われてきている。
- 気候変動を踏まえた内水氾濫による被害を減らすためには、できるだけ多くの農家さんや所有者さんの取り組みを長期的に維持してもらえるよう、地域のあり方について考えなければなりません。

何かできることはないでしょうか？

考える視点

- ① 管理者さんの費用や作業の負担を軽減する方法はないか。
- ② 管理者さんに感謝の気持ちを伝える方法はないか。
- ③ 管理者さんが地域のために取り組みを行っていることを知ってもらう方法はないか。
- ④ 管理者さんに取り組みの意義を感じてもらう方法はないか。
- ⑤ 取り組みの効果を実感してもらうために効果をわかりやすくすることはできないか。
- ⑥ 管理者さんにメリットを生み出すことはできないか。
- ⑦ その他

個人で意見を考えて、 付せんに記入してください。

- 黄色い付せん紙1枚あたり一つの意見を複数枚記入してください。
- 可能ならば、主語と述語がある文章にしてください。
 - 難しければ箇条書きでもいいです。

自治会が、農家の皆さんに対して感謝の意を表す。

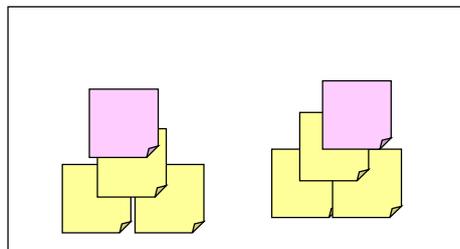
個人の付せん紙を 模造紙に出しましょう

- リーダーから時計回りに1人1枚ずつ付せん紙の中身を読み上げて模造紙に出してください。
- 当てはまる視点のところに出してください。
- 同じ内容の付せん紙がありましたら、出してください。
- テーブル運営者は、同じ内容の付せん紙が出たらグループを作ってください。

①費用や作業の負担軽減方法	④取り組みの意義を感じる方法
②感謝の気持ちを伝える方法	⑤効果をわかりやすくする方法
③取り組みを知ってもらう方法	⑥管理者のメリット
⑦その他	

個人で考えた意見をグループ内で共有してください

- グループで話し合いながら付せん紙のグループを作って、**ピンク色の付せん紙**で見出し付けをお願いします。
- みんなでこの後の発表原稿を考えてください。



**グループ内で出た意見
を発表してください**

2分以内でお願いします。

講評

**アンケートの記入のご協力を
お願いします**